

KOBELCO
マルチ解体機
自動車解体
エンジン解体
一般廃棄物



コベルコ建機 電話03-5789-2111

日本ELVニュース

End of Life Vehicle

1年6回発行(1月 3月 5月 7月 9月 11月)

発行人 酒井清行
日本ELVリサイクル機構
〒105-0004
東京都港区新橋3-2-2 一美ビル5階
電話 03-3519-5181
発行所(業務委託) 日刊市況通信社
大阪 大阪市中央区日本橋1丁目17-20 日本橋丸ビル5階
本社 電話 06-6631-5651

日本ELVリサイクル機構・北海道自動車処理協同組合共催 自動車リサイクル・環境フォーラムを開催

延べ1500名が来場

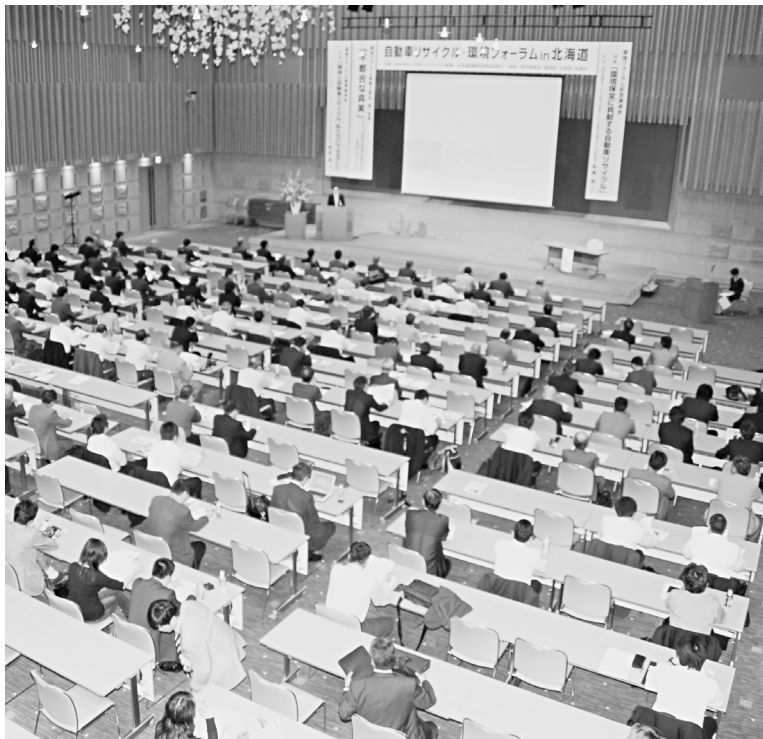
酒井代表「業界のエポックメイキングに

日本ELVリサイクル機構(酒井清行代表理事)は6月6~8日の3日間、北海道札幌市の札幌コンベンションセンターで自動車リサイクル環境フォーラム(南可昭実行委員長)を開催した。全国の自動車リサイクル関連事業者、環境に関心を持つ一般市民ら約1500名が会場に足を運んだ。

【2・3・4・5面に関連記事】

自動車リサイクル環境フォーラムは、環境問題を中心議題とした洞爺湖サミットを記念して、ELV機構と北海道自動車処理協同組合が共同で開催。関連事業者や学識経験者、一般市民などが一堂に会して、自動車リサイクルと環境について知識を深める意義深いイベントとなった。

フォーラムでは、自動車リサイクルに関わる事業者の課題などについて



フォーラムには延べ1,500名が来場した

高橋政義経済産業省自動車リサイクル室長や松澤裕環境省自動車リサイクル対策室長、自動車リサイクル促進センター理事長の郡嶋孝同志社大学教授が講演を行った。

また、「より良い自動車リサイクル制度の構築のために」と題した4つの分科会、ドキュメンタリー映画「不都合な真実」などの上映や協賛企業による自動車リサイクル機器などの展示も催された。

酒井代表理事は「自動車リサイクル法の制定で当業界が社会的に認知され、社会的な期待が大きくなっている。今回のイベントは、我々自身の意識改革を含めて、社会の中で我々の役割を果たしていく上でのエポックメイキングになった」と語り話した。

第12回合同会議を開催 自り法見直しに向け検討開始

産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会自動車リサイクルワーキンググループと中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会自動車リサイクル専門委員会の第12回合同会議が7月11日、東京都港区の三田共用会議所で開催された。

自動車リサイクル法の施行からおよそ3年半が経過した現在の同法の施行状況やこれまでの評価、平成17年1月以降の道路

運送車両法改正後の処理状況、自主取り組みの進捗状況などについて各委員が意見を交換した。

自動車リサイクル法は、「施行後五年で、法律の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする」と規定されている。このため合同会議でも今後、自動車リサイクル法の施行状況の検討を進めていく。

【8面に関連記事】

鉄スクラップ相場が急落

9月の反発から一転、底割れへ

国内鉄スクラップ相場は、7月第2週をピークに下落基調に転じ、全国一斉に値下がりとなった。鉄スクラップ相場は7月に入り、製鋼各社が減産期に入ると状況が一変。鋼材、スクラップとも需給調整の兆しが見え始める。上伸基調の中でストックであった鉄スクラップが、一斉に市場に流出し、世界的な下落基調へと転じた。

9月に入り、いったん底打ち反発したが、米国

発の金融不安と世界景気の減速を嫌気し、世界中で売りが殺到、再び値下がり局面に転じた。

国内スクラップの指標

品種のH2は、7月に7万円超を記録したが、10月中旬にも1万4千円を割り込み、さらに下落が続く見通しだ。

使用済自動車の引取台数

今年上期198万2千台

自動車リサイクル促進センターによると、今年上期(1~6月)累計の使用済自動車の引取台数は、前年同期比5万1千台増の198万2千台となり、

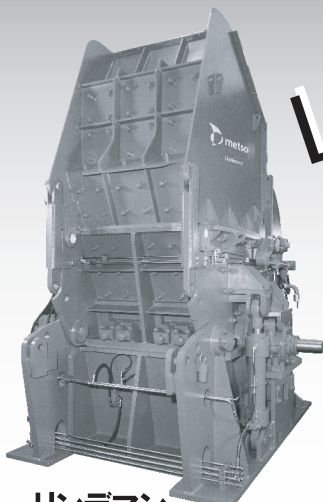
前年実績を上回った。

上期累計の解体工程への引渡報告件数は、前年同期比4万4千件増の205万9千件(うち同一工程内移動7万4千件)。破砕工程は、同9万9千件増の332万3千件(うち同一工程内移動140万6千件)だった。

ASR処理台数は、同10万5千台増の195万6千台。うち認定全部利用台数は、同5万台減の14万5千台だった。

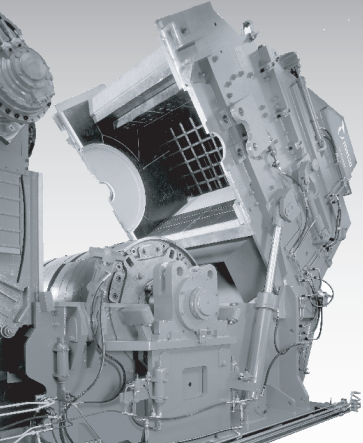
解体自動車の非認定全部利用は、解体工程から9万9千966件。破砕工程から、同7万3千266件減の1万4千890件だった。

破砕業の非認定全部利用が減少する一方、解体業は増加している。



**リンデマン
メタルクラッシャー**


世界に広がる リンデマン ブランド



**リンデマン シュレッダー
パワーツァーディラトール**

メツォ・ミネラルズ・ジャパン株式会社

本社：〒222-0033 横浜市港北区新横浜1-14-11 TEL：045-473-7760
大阪事務所：〒552-0001 大阪市港区波除2-5-17 ドウェル倉本Ⅲ 201 TEL：06-6583-3364
お問合せ：minerals.info.jp@metso.com URL:www.metsominerals.com/jp



から自動車リサイクル法について語る

自動車リサイクル法が施行されて4年が経過しました。良かった点は、やはり同法が環境に貢献していることだと思えます。環境省によると、法律施行前には全国に22万台の自動車の不法投棄がありました。昨年3・5万台にまで減ったという状況です。

ただその一方で、色々な方に負担をいただいています。解業者、引取業者に色々な設備投資をしていただくですとか、制度を作るにあたって自動車メーカー等に、人的、資金的な負担をいただいております。

自動車リサイクル法では、ASRを自動車メーカー等に引き取りをお願いして、熱回収を含めて一定のリサイクルを行っていただいております。ASR化して資源回収をするのか、ASR化する前にできるだけ素材リサイクルをするのか、両方の考え方があります。

どちらがいいのかというところは、ケースバイケース、素材の種類によるのかも知れませんが、ASR化したものから素材を取り出すのは簡単ではありません。これまでの廃棄物、リサイクルを考えて見ますと、余りいい方向ではないと私は受け止めています。

しかしASRは単純に最終処分するだけではないかと思えます。現在、鉄やアルミの素



熱回収、非鉄精錬、スラグ利用、溶融飛灰からの非鉄精錬・メタル回収などいろいろな技術の組み合わせがありますので、できるだけやれることをやってみようというところではないかと思えます。



ELVが入手しづらくなったのは、むしろメタルの市況がいいからだと言えます。法を作った当時は、鉄スクラップはトントンでしたが、現在は6万円程度になってい

記念講演

高橋政義・経産省自動車リサイクル室長

自動車リサイクルをめぐる環境

もう一つの理由として中古車輸出があります。昨年度の輸出台数は約140万台でした。輸出台数は右肩上がり伸びています。とはいえ、最終的に適切な処理がされるためにはどうしたらいいかというところについては、目標をどこに置くか、その目達成のためにどういう分野に力を入れたらいいのかが課題です。中古部品の販売に力を入れる方もおられるし、マテリアルの売却に注力する方もいる。精緻な解体によって一台あたりの売

記念講演

松澤裕・環境省自動車リサイクル対策室長

環境保全に貢献する自動車リサイクル

また、日本の産業を支えているレアメタルのリサイクルをどう考えていくか。典型的にはハイブリッド車、電気自動車などのリサイクルをどうするかについて、すぐ目の前の課題として考えなければならぬと思えます。解体業者の皆さんが、この場合に安全性の問題があります。解体業者が部品リユースをやる場合の自動車メーカーとの連携、どういった部品については保証ができるかといったような連携が必要になってくると思えます。

それから、業界をあげて色々な技術力の向上に取り組んでいただきたいと思えます。例えばJAE Aインストラクター制度です。この制度の効果は二つあって、一つは業界の技術力の向上、もう一つはインストラクターを中心に、周りに波及効果を及ぼすということ。人の育成ですね。

サイドプレス(製造・直販)



- 製造メーカーの直販
- 納入実績100台
- サイドプレス(商標登録)
- 基礎工事不要・設置・導入コストを大幅削減
- 超低騒音・高性能・堅牢・経済性を誇る

2方締型式	3方締型式	投入ボックス寸法
KY-26	MKY-26	860×2000×2560
KY-33	MKY-33	860×2000×3300
KY-35	MKY-35	860×2000×3500
KY-51	MKY-51	860×2000×5100
KY-53	MKY-53	860×2000×5300

日本資源機械工業協同組合員



三筒産業株式会社

本社・工場 高松市新田町甲73番地の1 電話(087)841-3131(代)・FAX 841-2506
http://www.niji.or.jp/home/m-mito/

自動車リサイクル
環境フォーラム
in 北海道

3つの講演～それぞれの視点

海外を含めて色々な人達から自動車リサイクル法に対する評価を聞きますと、一方で批判があり、一方で高い評価を得ています。概して、欧米の自動車メーカーは日本の仕組みはあまりにもコストが高すぎるのではないかと批判が多い。しかし、逆に欧州の政府の中からは、法の完成度が高いシステムであると評価を得ています。全体において、ほぼうまく行っているという意見が多いですけれども、どの評価も100%ではありません。批判の中には、重箱の隅をつつくような批判もありますが、それはそれなりに我々としては謙虚に耳を傾けなければいけないということではあります。

ともかく我々は、国民的な信頼に込めるべく、より環境負荷の少ない、より効率的なリサイクルをやっていくことが我々の社会的な使命だと考えます。我々は社会的な使命を自覚しながら、それをやり遂げていくという自信と、胸を張って社会に我々の存在というものを示すべきだと考えておられます。

経済学理論の中に「プリンシパル・エージェント・セオリー」というものがあります。依頼人の満足と代理人の意図が一致すればいいのだけれども、往々にしてこれがかうまくいかに「情報の非対称性」と言います。自動車リサイクルではお金を払って処理してもらいますが、お金の払った価値のあるリサイクルをしてきたかどうかについて、依頼した人には分からないわけです。もしも委託をされた人が、

自り法ができる前の市場はそういう市場である可能性が非常に高かった。それを防ぐためには、情報を共有することが必要です。従来は、ユーザーから見るとコストに見合った再資源化、処理がなされていくかどうかはつきりしない。コストをできるだけ下げ、金儲けに走りまわると、不適正処理や不法投棄が起ります。これが自動車リサイクル法の背景にあったと考えられています。

環境に配慮してこれだけのお金を払いますよと言っても、経済的なことだけを考慮して、社会的な使命を考慮せずにやろうとするば、利益を得ながら、不適正な処理をして、依頼をした人に応えない。また、逆に委託をした人にも「お金を払いさえすればいい」という問題も出てきます。



基調講演 群嶋孝・自動車リサイクル促進センター理事長 (同志社大学教授) 環境と自動車、私たちにできること

皆様方の仕事は社会的な重要性があり、苦しい中でも何らかの創意工夫をされている。尊敬に値する一つの社会的な使命を果たして来られていると思います。

JARCとしましては、今後とも皆様と一緒に、法律で求められた責任を果たし、お互いに循環型社会づくり、低炭素化社会づくりに、少しでも貢献できればと思います。皆様方もそういうプライドを持って、是非とも頑張ってください。是非とも頑張ってください。是非とも頑張ってください。

自動車業界は、2015年までに95%リサイクルするという目標を掲げました。そしてさらにCO2の問題、温暖化問題にも取り組まなければなりません。その中で、日本の自動車リサイクル法は、他の先進国に比べて、経済と環境を両立させるための新しいリサイクル・システムの方向性を示してきたのではないかと思います。

日本ELVリサイクル機構は6月6日、自動車リサイクル・環境フォーラム開催に合わせ、札幌コンベンションセンターで平成20年度定期社員総会を開催しました。平成20年度活動計画など、全ての議案を全会一致で可決承認しました。

平成20年度定期社員総会 新体制が発足

また、今期は理事・監事の改選期にあたり、酒井清行代表理事、寺谷優副代表理事の再任を承認。その他の理事・監事人事も承認され、新たな陣容を整えた。



挨拶する酒井代表理事

1人、副代表理事1人、理事14人の計16人に削減した。また、前副代表理事の北口健二氏、南可昭氏、榎本曠氏、前理事の栗山義孝氏、山本孝敏氏が相談役に就任した。

理事・監事・相談役			
代表理事	酒井 清行		
副代表理事	寺谷 優		
理事	伊丹 伊平		
理事	平地 健		
理事	木内 俊之		
理事	森下 秀次		
理事	金澤 寿幸		
理事	岩井 洋二		
理事	高野 和憲	監事	佐々木一行
理事	吉川 日男	監事	早川 一二
理事	安岡 英一		
理事	辻 隆雄	相談役	北口 健二
理事	垣花 喜則	相談役	南 可昭
理事	清水 信夫	相談役	榎本 曠
理事	大橋 岳彦	相談役	栗山 義孝
理事	羽鳥 貞雄	相談役	山本 孝敏

エアバッグインフレーター作動装置・取り外し工具

特別普及価格でご提供いたします。



1 SRSエアバッグ一括作動装置処理ツール

エアバッグ類をより安全に効率良くもれなく、車上一括作動処理できる専用ツールです。
①エアバッグ(D席、P席、サイド、カーテン等)
②シートベルトプリテンショナー
(社)日本自動車工業会が定める業界統一規格による国内の全メーカーの車両に対応しています。
※1998年以降の国内自動車メーカーの新型車はほとんど全てこのシステムに対応しています。

98,700円 (税抜 94,000円 消費税 4,700円)



2 個別作動装置

左記の規格に対応していない電気式エアバッグを効率よく、個別に作動処理できる専用ツールです。アタッチメントの追加で複数同時作業が可能です。配線が生きている限りすべての車に対応可能です。
※一部の外車等には使用できません。

49,980円 (税抜 47,600円 消費税 2,380円)



3 取り外し工具 (ケース入り)

機械式エアバッグ及び事故車対応
※工具については個別販売はしていません。

全42点セット 78,540円 (税抜 74,800円 消費税 3,740円)

※商品に関しては前金にて予約販売を申し受けます。※都合上仕様を変更することがございますのでご了承ください。

ISO 14001 認証取得

総販売元

豊田通商株式会社

鉄鋼原料部 環境・リサイクルグループ
〒450-8575 名古屋市中村区名駅4-9-8(センチュリ豊田ビル)
TEL 052-584-5198 FAX 052-584-5200
http://www.toyota-tsusho.com

ISO 14001 認証取得

総代理店

豊通リサイクル株式会社

環境保全機器販売・触媒・中古部品回収
本社 〒252-1104 神奈川県綾瀬市大上1-29-32
TEL 0467-70-7461 FAX 0467-70-3625
担当 上坂・宮本

分科会を同時開催

フォーラム初日・第1部の後半はテーマ別に設けられた4つの分科会で、会場を分けての同時開催となった。出席者が興味のある分科会の会場に直接向かい参加する方式で、各分科会の「話題提供者」がそれぞれ立場から自動車リサイクルに関するトピックスを発表。ここにアドバイザーや参加者が加わって様々な意見を交換していた。



テーマ設定の狙い

ELV機構の協力団体である日本自動車リサイクル部品販売団体協議会と早稲田大学の環境総合研究センター（永田勝也センター長）は、産学共同研究の結果「リサイクル部品を使うことが新品部品使用に比べて大幅にCO2の削減効果があることを数値で表す」手法を公表。この成果を「グリーンポイントシステム」と名づけ、広くユーザーに理解してもらうことにより、業界が取り扱うリサイクル部品の利用促進につなげる。

第1テーマ

自動車リサイクル部品の普及とCO2削減

CO2排出量削減のため様々な取り組みがなされているが、自動車におけるリサイクル部品の活用もそのひとつ。新しい部品を使用する場合には比べて具体的にどのように

貢献しているのか、今後の進むべき方向などがこの分科会で討論された。

【司会者コメント】

リサイクル部品を長年取り扱っていて省資源・省エネルギーに役立って

第2テーマ

使用済み自動車流通の構造変化と業界対応

自動車リサイクル法施行後、使用済み自動車の流れは変わった。エンドユーザーより自動車関連業者の手をへて解体業者に入庫して流れる流れに変わりは無いが、この中間にオークションという流通経路が加わったことが最大の変化だ。これは、使用済み自動車となった場合は最終使用者がリサイクル料金を負担し、中古車として販売した場合はリサイクル料金を還付してもらえるという流れに変わっている。

司会：

大橋岳彦氏
（理事・部品流通部会担当、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合理事長、㈱大橋商店代表取締役社長）

話題提供者：

清水信夫氏
（理事・部品流通部会長、自動車補修部品研究会会長、日本自動車リサイクル部品販売団体協議会会長代行、㈱ユーパーツ代表取締役社長）

いることは感覚として分かっています。しかし、中古エンジンやミッションが数値としてどのくらいCO2の削減に効果があるか、を知ったときや

【話題提供者コメント】

「洞爺湖サミット」の最大の課題は地球温暖化対策だと聞き及びます。

今、私たちが業として取り組んでいる「リサイクル部品流通」を通して、温暖化の原因であるCO2の削減に貢献することが出来ることは、仕事のし甲斐がある、社会にとって意義のある仕事、と位置付けることが出来ると思います。

テーマ設定の狙い

平成17年の自動車リサイクル法施行以降、使用済み自動車の流れが変わった。それは新車販売の低迷、中古車販売の低迷とも不可分ではない。法施行以前、処理費用を払わなければ、使用済み自動車適正処理は困難だった。処理費用が最終所有者の負担と明確化されたこと、引取り業者は使用済み車も含めてオークション場へ持ち込むようになった。結果、解体業者は「使用済み車をオークション場から仕入れる」という奇妙な事態になった。業界はそのとき、どうしようとしたのか。

る。こうした現状を踏まえ、ユーザー、関連業者など全員がこれまでに以上に安心して廃車を任せられるような業界のあり方が討論された。

司会：

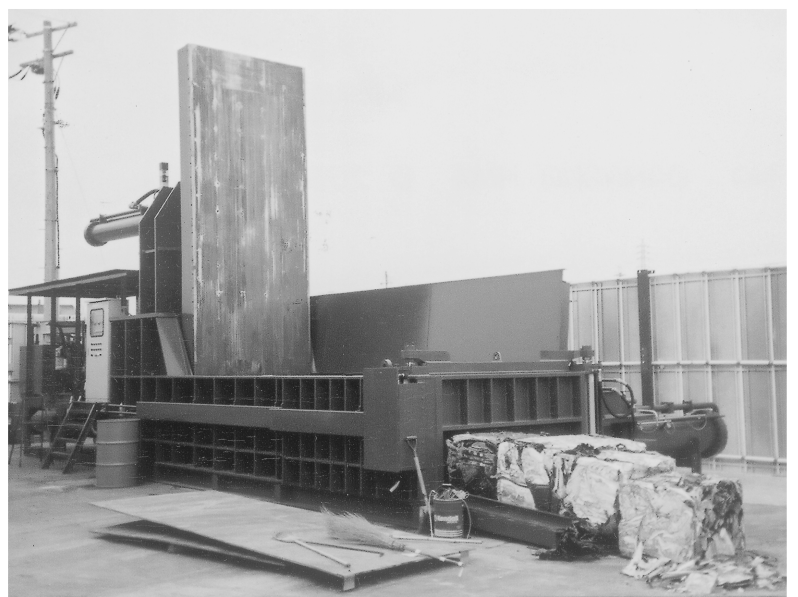
高野和憲氏
（理事・広報部会長、近畿ブロック長、大阪自動車リサイクル協同組合理事、㈱関西リビルトパーツ代表取締役社長）

話題提供者：

工藤洋行氏
（北海道自動車処理協同組合相談役、㈱エス・エス・ジー代表取締役社長、リサイくるまっぴ代表）



三方締廃車プレス機（横蓋式）



三方締廃車プレス機（縦蓋式）

※その他各種プレス機を製作。

より良い自動車リサイクル 制度の構築のために

自動車リサイクル 環境フォーラム in 北海道

4つ

第3テーマ リサイクルしやすい 車両設計の展望

古橋氏のプレゼンテーションによると、このテーマに合う3Rの自己会社の実施例では、「解体の向上」として①解体しやすい構造の採用(部品点数、締結点数削減、解体し易い構造等)、②解体し易い工法・ツールの開発、「リサイクル」

環境に配慮した材料の活用として①リサイクルしやすい材料(熱可塑性樹脂、単一材料、識別マーク追加等)、②再生材料(リサイクルPP、再生フェルト、ペットボトル再生材)、③再生可能材料(バイオプラ、植物油由来材)が挙げられる。



司会：
木内俊之氏
(理事・関東東ブロック長、
千葉県自動車解体協同組合理事長、
アール・ループ(株)代表取締役社長)

話題提供者：
古橋邦美氏
(トヨタ自動車(株)技術統括部、日本自動車
工業会廃棄物・リサイクル部会)

アドバイザー：
外川健一氏
(熊本大学法学部教授、(財)自動車リサイ
クル促進センター評議員)

アドバイザー：
木内雅之氏(アール・ループ(株)取締役専務)

テーマ設定の狙い

自動車解体業者にとって「効率的解体作業とは」ないしは「解体作業の効率化」がひとつの課題となっている。しかし本来、車両は自動車メーカーが設計し組み立てる。メーカーの立場でも「効率設計・効率組み立て」は大きなテーマだ。近年、メーカーでは設計思想の中に「環境配慮」が大きなウエートを持つようになったという。車輛製造の低コスト化、軽量化に伴う新素材の採用等々、抱える課題解決が「整備性」や「易リサイクル性」とどうマッチングするのか。最新の技術情報を基に討論。

具体的な例では、ワイヤハーネスにアルタプ式端子を採用することによって銅部品の回収作業を容易にしたり、天井廻りの小物部品のビス締めを廃止するなどの工夫を

「自動車を製造する側からリサイクルに対する努力が具体的に説明され、参加者には新鮮な印象を与えたようだ。」

第4テーマ 自動車リサイクル技術 と研修制度構築

自動車リサイクル技術 と研修制度構築

自動車技術の進歩とともに、自動車リサイクルの技術も日々進化する。効率良く分解・分別することは永遠のテーマだ。また後継者問題なども取り上げられる中、どのようにこの技術を伝えるかがカギとなる。最近発足したJAREAインストラクターも、貢献度が高いといえる。

アドバイザーの湊氏は「地球温暖化防止、大気汚染改善に向けた

「自動車を製造する側からリサイクルに対する努力が具体的に説明され、参加者には新鮮な印象を与えたようだ。」

テーマ設定の狙い

自動車リサイクル法では、自動車解体業の位置づけ、役割、行為義務を規定している。そのための再資源化基準もある。一方で自動車解体業者は、多種多様な使用済み車を引き取り、基準に準拠しつつ行う作業の結果、「採算性の確保」という課題を自らの足かせとして持つ。「自動車リサイクルに関わる技術」の多くは過去の長い経験則の中から生み出されてきた。こうした技術集積がきちんと体系化され、次世代の子弟・後継者に正しく伝わるためにはどのような方法が必要なのか、また、組織立った研修制度というものは考えられないのか。

また手作業によるバッテリーの解体や廃液の垂れ流しが日常となっているアジア地域においても、日本のリサイクルシステムは有効だ。

司会：
吉川日男氏(理事・中国ブロック長、
ヴィークルリサイクルクラブ理事、
(株)シーパーツ専務取締役)

話題提供者：
佐々木健二氏(有)佐々木商店
吉岡篤史氏(有)二協自動車商会)

アドバイザー：
湊清之氏((財)日本自動車研究所主席研
究員(主にアジアの自動車使用過程・
リサイクルの比較研究))



協賛企業・協力企業/団体(申し込み順) 自動車リサイクル環境フォーラムin 北海道にご協力いただきましてありがとうございました

〈協賛広告企業〉

- 株式会社エス・エス・ジー
- 石井商事株式会社 東京支店
- リサイクルパートナーズ
- 栗山自動車工業株式会社
- 丸吉金属株式会社
- 株式会社北海道エコシス
- 有限会社真下商店
- 豊通リサイクル株式会社
- 株式会社システムオートパーツ
- 株式会社ビッグウェブ 株式会社エコライン
- 丸紅テツゲン株式会社
- 株式会社平安
- 株式会社マテック
- 株式会社リンクスジャパン
- 財団法人中小企業災害補償共済福祉財団(通称/あんしん財団)
- NPO法人RUMアライアンス
- 株式会社サンシン旭川スクラップセンター
- 株式会社日刊市況通信社

- NGP日本自動車リサイクル事業協同組合
- 財団法人自動車リサイクル促進センター
- 有限責任中間法人自動車再資源化協力機構
- 環境開発工業株式会社
- 株式会社アルティア 札幌支店
- TCRグループ
- 有限責任中間法人 日本トラックリファインパーツ協会
- 会宝産業株式会社
- 株式会社トラックパーツ成田
- 社団法人札幌地方自動車整備振興会
- 日立建機株式会社 営業本部直轄営業部

〈協賛・協力企業/団体〉

- 株式会社マテック
- 株式会社テクノ
- 岡谷エコ・アソート株式会社
- 豊田通商株式会社 北海道支店
- 部友会
- シーライオンズクラブ
- 株式会社日刊市況通信社
- 豊通リサイクル株式会社

- 株式会社SPN
- 東京自動車リサイクル協議会
- 有限会社カネヒラ商会
- 茨城県自動車リサイクル協同組合
- 埼玉自動車解体事業協同組合
- アール・ループ株式会社
- 千葉県自動車解体業協同組合
- 日本資源技術株式会社
- TCRグループ
- 福島県自動車リサイクル協同組合
- 株式会社ブロードリーフ
- 札幌ホンダ株式会社 オートリサイクルセンターライズ
- 北海道ヨコハマタイヤ販売株式会社
- 社団法人日本自動車販売協会連合会札幌支部
- 札幌地区軽自動車協同組合
- NPO法人RUMアライアンス
- 株式会社宮田自動車商会
- 住友建機販売株式会社
- 株式会社新生ゴム
- オノデラ製作所株式会社
- 株式会社アルティア
- ケルチャージャパン株式会社

自動車リサイクル 環境フォーラム in 北海道

パネルディスカッション 現在のクルマ社会で私たちにできること



今日のお話を聞いて、日本の使用済自動車の解体技術が世界でもぶっちぎりのレベルだということが分かりました。リサイクルパーツに関しても、すぐ質の高いレベルにあることも分かりました。CO2削減の数値化などは非常に説得力のある取り組みだと思えます。そのことをしっかりと子供達にも伝えていきたいなと思えます。子供達



平成12年に循環型社会形成推進基本法が制定されました。ここで初めてリサイクルの優先順位が決まりました。まず第一に発生抑制、次に再利用、三番目に再生利用、四番目に熱回収、最後に適正処理です。

北海道環境生活部環境局長 池田次郎氏



自動車リサイクル・環境フォーラムの最終日、外川健一熊本大学教授をコーディネーターにパネルディスカッション「現在のクルマ社会で私たちにできること」が開催された。前日の分科会で交わされた議論の報告をもとに出席者が活発に意見を交わし、フォーラムの締めくくりにふさわしい内容となった。

自動車リサイクル産業は、当初は使用済自動車をいかに適正処理するかということが主でしたが、優先順位の二番目にあたる自動車部品の再使用などに取り組みられています。循環型社会推進のためのトップランナーであると改めて感じました。

自動車再資源化協力機構 代表理事・熊田正隆氏



自動車リサイクルの取り組みは、行政だけでなく関係する業界、ユーザーが連携していかなければ進まないと思っております。今日は非常に勉強になりました。

自動車リサイクル技術の向上は重要なことだと思います。今後とも是非推進していただきたいと思っております。

中古部品を使用することによるCO2削減の数値化にも取り組まれているということで、非常に頼もしく思っています。

は進んでいると認識しています。1992年に「リサイクルインシアチブ」が出された頃から自動車メーカーは3R設計に取り組み始めています。しかしながら、現時点で解体業者の皆様が使用済自動車を解体しやすくなったという声はどこにもありません。

20年先の解体を見据えて取り組むことが大事だと思います。それから、それぞれの関係業者が、それぞれの3Rへの取り組みについての議論を深めるべきだと思えます。解体業者としての3Rへの取り組みはどの程度あるかということですね。

全国5拠点に集めて破壊していますが、輸送に相当量のCO2を排出しています。また、エアバッグの回収方法も今のままではないのかという課題もありません。そういった点について議論をしていきたいと思っています。

を環境対策の主役に育てたいなと思えます。前にできていないことから生じているのではないかと考えています。JAEERAインストラクターが当たり前のことをやるということを伝授していきながら、新しい技術、新しい自動車リサイクルに誇りをもっていただければと思います。

場を見たいだけでも、恥ずかしくないレベルまで向上しています。さらに自動車解体技術の向上に向け、JAEERAインストラクター制度は、将来的には会員以外の方への技術普及も行ってきたいと考えています。

解体業界が始まって以来のイベントにたくさんのご来場、ご支援をいただき、御礼申し上げます。我々自身も高度なレベルのリサイクルをしていかなければならないと改めて認識しています。自動車解体業界に対する期待をひしひしと感じています。

自動車リサイクルの発展に向け 出席各氏が活発な議論交わす



北海学園大学経済学部 学生・工藤がさね氏 (消費者代表)

円滑なリサイクルを行うためには、依頼者と委託者の双方が情報を共有

することが大事だということでしたが、私達消費者も高い意識が必要だと思えます。日本の自動車リサイクル率の高さ、リサイクル技術の高さには驚きました。私も含めて消費者が知らないことは多いと思えますので、こうした情報を消費者に広めていくことも課題ですし、消費

者自身もそれを知る努力が必要だと思えます。こうした問題について私達消費者は自分を除外して考えてしまいます。リサイクルすることができない車を作るメーカーが悪いと言つのは簡単ですが、環境への責任は全ての人が問われるべきで、消費者も例外ではないと思えます。



ボイスオファサポロ・山田頼子氏 (消費者代表)

私は、ドライバー歴10年ですけれども、トラックルームも開けたことがないです。ましてや「リサイクルパーツってなに？」というドライバーです。

実が乖離しているなど感じていきます。設計側と解体側がコミュニケーションを

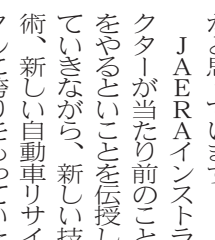
自動車再資源化協力機構の業務について言いますと、回収したフロンを

今日学んだことを周りに伝えることから、環境に貢献していきたいと思えます。

コーディネーター 熊本大学法学部教授・外川健一氏



日本ELVリサイクル機構代表理事・酒井清行



このフォーラムを機に、皆様方との接点をもっと広げていきたいと思えます。ご支援、ご協力をお願いいたします。本日はありがとうございました。

▲会場となった札幌コンベンションセンター

▲展示会場には、自動車リサイクル機構から環境ソフトラまで、19の企業・団体が出展。多くの人を運んだ。

東京都 更新許可申請前に事前計画書

自動車リサイクル法の解体業、破砕業の許可更新にあたり、東京都は更新手続きを円滑に進めるため、許可更新を求める事業者に対し、許可申請の6ヶ月前から事前計画書の提出を求める。

許可申請する施設などが許可基準に適合しているかどうかを東京都が事前に確認するもので、都の事前指導、現地確認を経たうえで事業者は許可更新を申請する。事前計画書は許可申請の6ヶ月前から受け付ける。

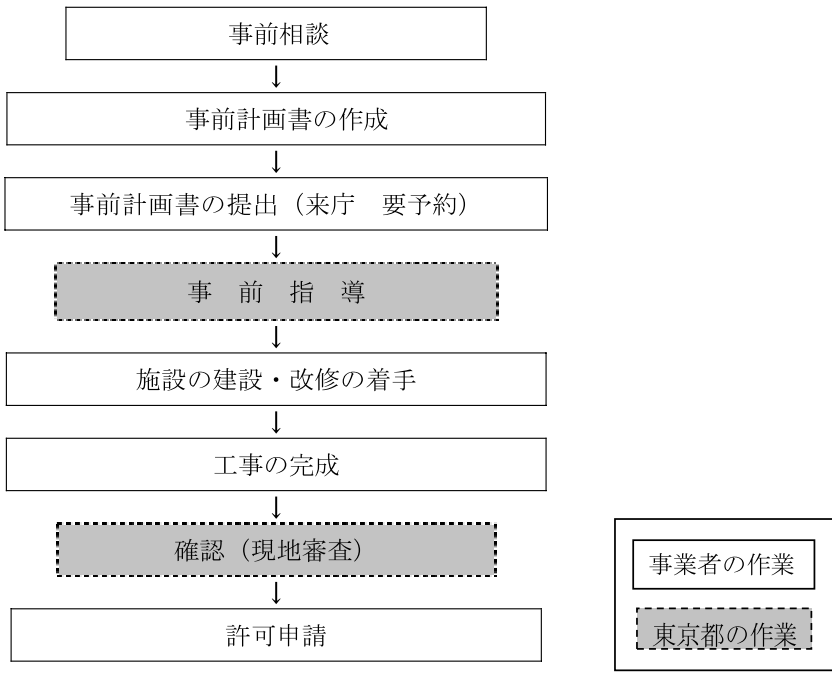
事前計画書は、23区と島嶼部が東京都環境局、多摩地区は東京都多摩環境事務所、八王子市は八王子市役所に提出する。提出する際は、事前予約が必要だ。

自動車リサイクル法の本格施行は平成17年1月1日だが、許可制度は16年7月1日から施行されており、許可取得の最も早い事業者は来年6月30日に許可期限を迎える。

このため都では、更新許可手続きをスムーズに行うため、今年9月から事前計画書の受け付けを開始し、許可期限3ヶ月前の来年4月から更新許可申請を受け付ける予定だ。

事前計画書の作成の手引きや申請書、届出書の様式は、東京都環境局のホームページ(<http://www.kankyo.metro.tokyo.lg.jp>)から入手できる。問い合わせは、23区・島嶼部の場合、東京都環境局自動車リサイクル担当(電話03-53388-3571)まで。多摩地区は東京都多摩環境事務所(電話042-528-2693)まで。八王子市は八王子市役所(電話042-620-7256)まで。

事前相談から許可申請までの流れ



バンコク郊外の中規模の中古部品解体業者 (中古車センター)



一見、ゴミの山に見える金属部品、ホース、擦り切れたシートなどもまだ再販が可能な「商品」だと言う。切り離されたボディも板金用の素材として再利用される。殆どの場合、ボディはトーチを使って手解体されており、中古部品回収業者は、プレス機等の大型機械を持たない。

エンジンや駆動部品の交換も含まれる。年式を経た古いモデルやひどいコネクションの中古車であっても有価で取引される。1台の自動車から各部品レベルで再利用され、ほとんどが古部品輸出

◆タイの中古輸入車
06年1万7848台(推計)。日本車輸入は9388台で全体の53%。

◆日本からのタイ向け中古部品輸出
07年タイの中古自動車部品輸入の65.9%(金額ベース)が日本。この

重量ベース換算が8万6782.8ト。内訳はエンジン系3万1927.6万ト、足回り系4万3237.8ト、車体系8043.0ト、電装系3250.1ト、その他323.5ト。

◆中古部品利用販売状況
車齢30年程度の自動車を使用されることもあり、中古部品回収業者から修理部品を繰り返し調達しながら補修を行うことが多い。また、自動車の再組立て(改造使用)も日常化している。

◆関税等
中古部品輸出は産業廃棄物となる部品の輸出が規制される他は、特に制限ない。日タイ経済連携協定によって、関税も段階的に引き下げられる方向にある。

◆中古市場としての潜在能力
日本車のシェアが高く、長期間自動車を使用されている。タイで生産される中古部品と比較すれば日本で生産された中古部品は高品質な中古部品が多い。そのため、日本で生産された中古部品に対する需要は高い。

今後自動車部品に対する関税も引き下げられる方向にあることから、タイにおける日本車用中古部品市場のポテンシャルは高いものと思われる。

経済産業省報告書 アジア諸国における自動車リサイクル制度等調査② ～タイの自動車リサイクル制度～

◆基礎データ(06年)
人口6283万人。
粗鋼生産535万ト。実質GDP5.1%。
自動車保有台数950万台。新車販売68万2千台。新車販売シェアは、トヨタ42.4%、いすゞ26.3%、ホンダ9.8%、日産4.4%、三菱4.4%など上位5社で86.1%、その他を含め日系で全体の91%を占める。

◆使用済自動車発生台数
平均移動法で推計したところ、毎年20万台前後との数字がでた。概ね、タイ国内における保有台数の2/3にあたる。

◆自動車の使用実態
タイでは、自動車は長いものでは30年間にも渡って利用され続ける。

その間、中古部品回収業者から部品を調達して繰り返し修理が施される。修理範囲は、消耗品の交換はもとより、ボディパーツの交換・補修、エンジンや駆動部品の交換も含まれる。年式を経た古いモデルやひどいコネクションの中古車であっても有価で取引される。1台の自動車から各部品レベルで再利用され、ほとんどが古部品輸出

◆タイの中古輸入車
06年1万7848台(推計)。日本車輸入は9388台で全体の53%。

◆日本からのタイ向け中古部品輸出
07年タイの中古自動車部品輸入の65.9%(金額ベース)が日本。この

有価物として市場で取引されている。

部品取りの段階で発生した不要な部品は、金属スクラップやプラスチックくずとして、専門の処理業者に販売される。このため「使用済自動車」という概念は理解されず、使用済自動車を専門に解体・スクラップ処理する企業も存在しない。

◆回収解体業者
中古車と部品取車の取引に区別はない。使用済自動車として廃棄するための手続きを取るのには中古部品・中古素材回収業者の役割である。また中古車センターや自動車整備業を営むための営業許可や登録義務といった法的な制度は存在しない。

◆リサイクル法
使用済自動車の解体に特化した法規制は存在しない。廃棄物に関する法規制は、工場法、有害廃棄物法、産業廃棄物法など細切れに分散しており、使用済自動車の廃棄からリサイクルまでを横断的に規制する制度が整っていない。自動車に使用年数を導入する動きも、自動車リサイクル法制定に向けた動きも全く見られない。

◆タイの中古輸入車
06年1万7848台(推計)。日本車輸入は9388台で全体の53%。

◆日本からのタイ向け中古部品輸出
07年タイの中古自動車部品輸入の65.9%(金額ベース)が日本。この

これらを背景にタイ国内では中古部品市場が確立されており、大小、価格を問わず様々な中古部品が取引されている。

新技術とアイデアで、リサイクルの未来を拓く〈モリタ〉



50PAL型/廃車・ガサ物用三方締プレス機

- ギロチンプレス
- ニューギロ
- スクラッププレス
- シュレッダ
- その他各種



東日本営業部 千葉県船橋市小野田町1530番地
〒274-0081 TEL(047)457-8131 FAX(047)457-8133
西日本営業部 大阪市生野区小路東5丁目5番20号
〒544-8585 TEL(06)6756-0122 FAX(06)6754-1652
名古屋支店 名古屋市中区栄5丁目1番35号
〒460-0008 TEL(052)261-5424 FAX(052)261-5580
福岡支店 福岡市博多区博多駅前5丁目10番17号
〒812-0016 TEL(092)451-7671 FAX(092)451-5159
船橋工場 千葉県船橋市小野田町1530番地
〒274-0081 TEL(047)457-5111 FAX(047)457-5110

人と地球のいのちを守る
MURITA
株式会社モリタ

<http://www.morita119.com>

鉄スクラップの国内販売・輸出

廃モーターリサイクル

セルモーター ラジエタープレス 求む
ハーネス 白黒エンジン etc

ISO14001認証



大原商事株式会社

本社・工場 兵庫県尼崎市西高洲町21-1
TEL06-4869-5706(代) FAX06-4869-5708
尼崎港ヤード 兵庫県尼崎市東海岸地先・第2公共岸壁
海外 韓国・中国

産構審
中環審

自動車リサイクル・第12回合同会議開催



【第12回合同会議の冒頭の様子】

経済産業省の産業構造審議会環境部会廃棄物・リサイクル小委員会自動車リサイクルワーキンググループと環境省の中央環境審議会廃棄物・リサイクル部会自動車リサイクル専門委員会の第12回合同会議が7月11日、東京都港区の三田共用会議所で開催された。同法では、「施行後五年以内」に、「この法律の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする。」と規定されているため、同審議会における今後の法改正についての議論にこれからは注目が集まりそうだ。

合同会議の開始より、「自動車リサイクル法の施行からおよそ3年半が経過した現在の同法の施行状況やこれまでの評価、平成17年1月以降の道路運送車両法改正後の処理状況、自主取り組みの進捗状況について事務局からの説明があり、その後各委員による意見などが交換された。

酒井清行ELV機構代表理事は施行の現状について「輸出の際に中古車なのか解体車なのかの取り扱いが港・税関によって違うという現場不一致が見られる。新潟港と小樽港では取り扱いが違う」といったことがある」という意見を述べた。これに対し、経済産業省としては、「解体自動車の輸出の扱いについては財務省関税局に対して通知を发出しており、関税法の関係もあるため引き続き財務省と協議していく方針」と事務局は返答している。

また部品取りをされた車が中古車としてオークションに出ている問題点についての指摘も出た。部品取り車は使用済自動車としてリサイクルルートへ乗せるべき、との意見に対し、「エンジンのないような明らかな使用済自動車については対応

○各関連事業者等が法令上の義務を適正に履行しているか。
 ○各関連事業者等の役割分担の在り方
 ○3品目以外の3Rの状況について。
 ○将来の自動車リサイクル制度のあるべき姿。
 「この自動車リサイクル法の整備が始まった頃と、施行後数年が経過した現在とでは使用済み自動車を取り巻く環境が大きく異なっている」という意見も複数の委員から聞かれた。資源価格の高騰が、自動車リサイクル制度に影響を与える要因となっているのではないかと、この声も出しており、こうした現状を踏まえた今後の制度の見直しを期待される。

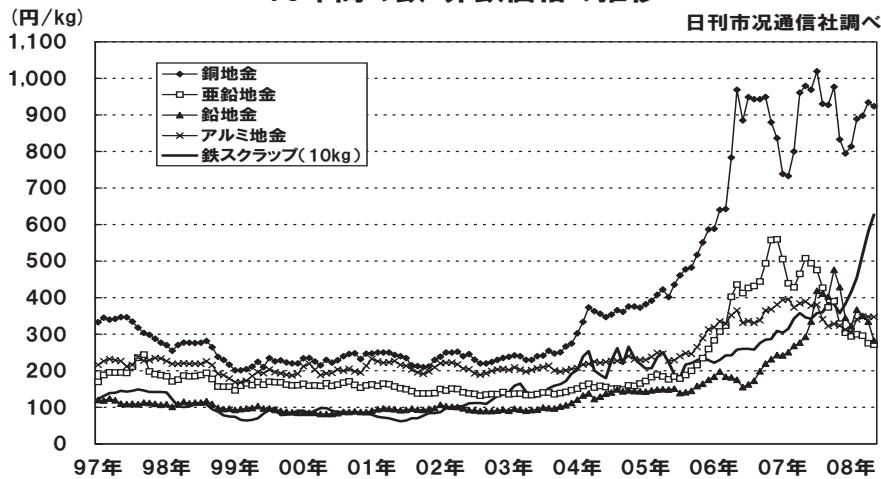
今後の制度の見直しについて
 自動車リサイクル法では、「施行後五年以内」にこの法律の施行の状況について検討を加え、その結果に基づいて必要な措置を講ずるものとする」と規定されている。5年経過後の必要に応じた改正法施行が主眼だ。このため合同会議でも今後自動車リサイクル法の施行状況の検討を進める。具体的なスケジュールは以下の通り。
 ○自動車リサイクル制度の評価と今後のあるべき姿について(合同審議会：9月8日予定)
 ○義務者・関連事業者等へのヒアリング(9月)
 1) 自動車製造業者等
 2) 引取業者
 3) 解体業者、破碎業者
 4) 自治体
 ○課題、論点整理、方向性についての検討
 ○課題に向けた具体的対応の検討
 ヒアリングにあたっての観点の例は以下の通り。

法施行3年間の実績・外部要因及び政策的効果(一部)

【鉄・非鉄価格推移】(鉄・銅・アルミ)

自動車リサイクル法の議論が始まった2001年頃は、鉄スクラップ価格はトン当たり6000円台であったが、2008年の足下においては、60000円台を突破し、価格は約10倍になっている。また、銅・アルミ等の非鉄についても市場価格は高止まりしている状況にあり、こうした鉄・非鉄の価格推移が、廃車を有償の資源として、ELV獲得をめぐる競争環境が激化している。

10年間の鉄・非鉄価格の推移



自動車リサイクル法 ~ 登録・許可の状況

	事業者数			
	平成16年度末	平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末
引取業者	85,144	88,122	88,301	78,591
フロン類回収業者	22,661	23,387	23,135	18,046
解体業者	5,490	6,251	6,505	6,611
うちみなし許可業者	2,214	2,172	2,129	-
破碎業者	1,166	1,224	1,280	1,298
(プレス、せん断のみ)	(1,043)	(1,101)	(1,145)	(1,163)
(シュレッダー)	(123)	(123)	(135)	(135)
うちみなし許可業者	758	736	752	-
計	114,461	118,984	119,221	104,546

※同一事業者が自治体をまたがって事業所登録・許可されている場合はそれぞれの自治体にダブルカウントされている。

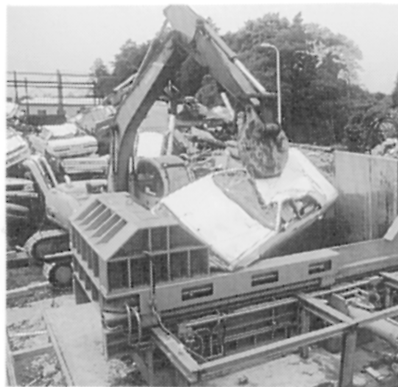
廃車ガラ・あき缶・鉄スクラップ・アルミサッシ・廃家電の全てを処理する万能プレス機

《ハードプレス21》登場!

これまでのプレス加工では、投入材料によって使用するプレス機を使い分けなければならず、小型プレス機、廃自動車プレス機、三方締プレス機など、それぞれに設備投資を行っていました。無論、そのためのスペース確保も必要でした。しかし、これからは無駄な投資もスペースも必要ありません。たった一台のプレス機がすべての処理を可能にします。

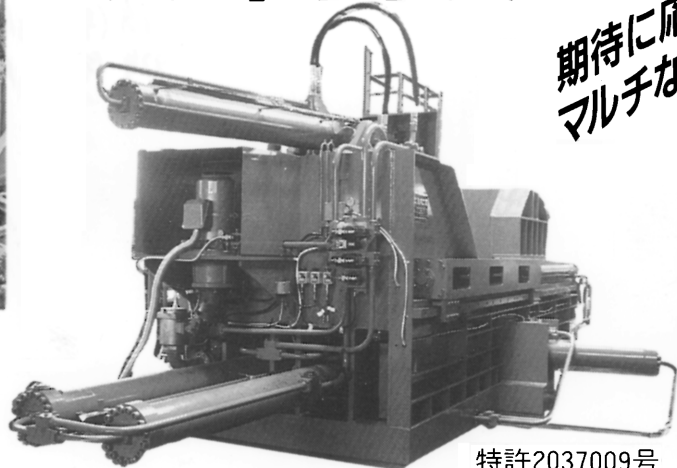
あき缶から廃車ガラまで、一台で何役もこなす万能タイプのプレス機、それが新発売の「ハードプレス21」です。基礎工事不要の据え置き型で、設備投資費を押さえ、工事期間もわずか。遠隔全自動操作で運転はだれにでも簡単に行えます。主動力には迅速な処理と消費電力コストの削減を両立する50HPを採用し、高いコストパフォーマンスを実現します。

最新のリサイクルシーンをみつめる兼六工業から、ハードプレス21の登場です。ユーザーの期待に応えるマルチな活躍をお確かめください。



ハードプレス21

期待に応える
マルチな活躍!



特許2037009号

モデル	ハードプレス21	本体寸法(mm)	6000(W)×5040(H)×9630(D)
モーター出力	50HP	投入ボックス寸法	2000(W)×1300(H)×5000(D)
プレス所要時間	約2分40秒	製品出来上がり(廃車)	2000(W)×650(H)×FREE(D)
処理能力	50~60トン/日	あき缶(アルミサッシ)廃家電	500(W)×650(H)×FREE(D)

株式会社 兼六工業

本社工場 〒334-0075 埼玉県川口市江戸袋2-7-22号 金沢工場 〒920-0211 石川県金沢市湊町3-8-11
 TEL 048-285-0911 TEL 0762-37-5323
 FAX 048-285-0914 FAX 0762-37-8416

見直しのための審議がスタート

第13回合同会議は9月8日、前回と同じ東京都港区の三田共用会議所で開催された。これで制度の見直しのための具体的な議論が始まったことになる。

当方は義務者・関係者等に対するヒアリングが行われる予定だ。義務者・関係者等の区分は「自動車製造業者」「関連事業者」「特定再資源化等物品の再資源化業者」「地方公共団体」の4つで、ヒアリングのスケジュールは下表の通り。

このうち第2回目については日本ELVリサイクル機構と日本鉄リサイクル工業会に対してのヒアリングとなる。自動車解体業者、スクラップ業者の現場の声がどの程度今後の制度見直しに反映されるかが注目点となりそうだ。

なお、この回のヒアリング項目は、解体業者、破砕業者に関してのもので、詳細は以下の通り。

①法令上の義務を適正に履行しているか

・使用済自動車の再資源化に関する知識及び能力の向上に係る取組状況

・使用済自動車等の引取・引渡及び再資源化の実施状況各団体の構成員における義務履行状況の積み上げ

・電子マニフェストシステムの登録及び移動報告の実施状況(フロン類年次報告を含む各団体の

構成員における状況の積み上げ)

②役割分担の在り方

・①の義務履行においての問題点

・他の責務者の役割分担についての意見

③3Rの推進状況について

・有用部品、有用金属等の回収状況

・自動車の修理・整備に

の自動車リサイクル制度

の発生状況

・短期、中長期的な将来の自動車リサイクル制度

の在り方

の市況の影響も踏まえて

の不法廃棄率が今のよう

に低い水準を維持できる

かにも疑問が残る」との認

識を述べた。また許可に

関係なく廃車が流通して

しまつ現状にも触れ、自

由市場と施政との絡みの

中で、一定のルールに乗

せた活動が可能な仕組み

作りが必要という意見も

付け加えた。

これに対して事務局は

「市況による影響はかな

り大きい。法の成立は廃

車ガラなどが逆有償だっ

たところで、現在とは背景

が違っている。こうした

スクラップ市況の上昇に



東京・三田共用会議所での第13回合同会議の様子

1. 種別ヒアリング対象

種別	ヒアリング対象
自動車製造業者等	社団法人日本自動車工業会 日本自動車輸入組合
関連事業者	社団法人日本自動車販売協会連合会 社団法人日本中古自動車販売協会連合会 社団法人全国軽自動車協会連合会 社団法人日本自動車整備振興会連合会 有限責任中間法人日本ELVリサイクル機構 社団法人日本鉄リサイクル工業会
特定再資源化等物品の再資源化業者	自動車製造業者等が委託する特定再資源化等物品の再資源化に係る施設の設置者
地方公共団体	都道府県、市町村

2. スケジュール

第1回 (10/22(水)) 10:00~12:00	自動車製造業者等が委託する特定再資源化等物品の再資源化に係る施設の設置者
第2回 (11/4(火)) 10:00~12:00	有限責任中間法人日本ELVリサイクル機構 社団法人日本鉄リサイクル工業会
第3回 (12/9(火)) 13:00~15:30	社団法人日本自動車工業会 日本自動車輸入組合
第4回 (12/25(木)) 13:30~15:30	社団法人日本自動車販売協会連合会 社団法人日本中古自動車販売協会連合会 社団法人全国軽自動車協会連合会 社団法人日本自動車整備振興会連合会
第5回(未定)	都道府県、市町村

引取業者、地方公共団体へのヒアリング内容

引取業者

- 法令上の義務を適正に履行しているか
 - 使用済自動車の再資源化に関する知識及び能力の向上に係る取組状況
 - リサイクル料金の自動車ユーザーへの周知及び自動車ユーザーによる使用済自動車の引渡の円滑化に係る取組状況
 - 使用済自動車等の引取、引渡及び再資源化の実施状況(各団体の構成員における義務履行状況の積み上げ)
 - 電子マニフェストシステムの登録及び移動報告の実施状況(フロン類年次報告を含む(各団体の構成員における状況の積み上げ)
- 役割分担の在り方
 - ①の義務履行においての問題点
 - 他の責務者の役割分担についての意見
- 3Rの推進状況について
 - 自動車の修理・整備における、使用済自動車から回収した部品等の再使用の推進の状況(ユーザーへの情報提供の状況)
 - 回収した部品等の品質を保證する方法の検討・実施状況
- 将来の自動車リサイクル制度のあるべき姿
 - 制度施行による効果と影響
 - 制度検討時には想定されなかった新たな課題の発生状況
 - 短期、中長期的な将来の自動車リサイクル制度の在り方

地方公共団体

- 法令上の義務を適正に履行しているか
 - 登録・許可の実施状況
 - 立入検査・報告徴収の実施状況
 - 行政処分の実施状況
 - 移動報告における遅延報告に対する対応状況
 - 不法投棄対策の実施状況(未然防止及び原状回復)
- 役割分担の在り方
 - ①の義務履行においての問題点
 - 他の責務者の役割分担についての意見
- 将来の自動車リサイクル制度のあるべき姿
 - 制度施行による効果と影響
 - 制度検討時には想定されなかった新たな課題の発生状況
 - 短期、中長期的な将来の自動車リサイクル制度の在り方

【引取業者の事業所数等】

	H17年度末		H19年度末
引取業者の事業所数	88,236	→	79,758
うち 移動報告実績のある引取業者の事業所数	41,663	→	29,021

の在り方

の市況の影響も踏まえて

の不法廃棄率が今のよう

に低い水準を維持できる

かにも疑問が残る」との認

識を述べた。また許可に

関係なく廃車が流通して

しまつ現状にも触れ、自

由市場と施政との絡みの

中で、一定のルールに乗

せた活動が可能な仕組み

作りが必要という意見も

付け加えた。

これに対して事務局は

「市況による影響はかな

り大きい。法の成立は廃

車ガラなどが逆有償だっ

たところで、現在とは背景

が違っている。こうした

スクラップ市況の上昇に

関係する事項については、

今後の各方面へのヒアリ

ングでじっくりと意見を

聞いていく方針」と回答

している。

なお、使用済自動車の

不法投棄・不適正保管台

数は、法施行前の平成16

年9月末の21・8万台か

ら平成20年3月末には2・

2万台まで大幅に減少し

ている。

ガラクーダー

〈二方・三方締め兼用〉
廃車プレス機

■ 堅牢な構造
■ 高性能な廃車ガラプレス機
■ 待望の低価格

東京 TEL(03)5687-1211
大阪 TEL(06)6838-9410
http://www.fujicar.com
名古屋 TEL(052)621-6900
福岡 TEL(092)622-1758
サービス部 東京 TEL(03)5687-1211
大阪 TEL(06)6838-9411

富士車輛株式会社

持込み引取り ともに歓迎!

- 白黒エンジン
- バイクエンジン
- 機械アルミ
- 山行きアルミ

株式会社 平安

HEIAN

ISO14001認証取得

本社 ●京都府久世郡久御山町大字市田小字新珠城43-2
TEL **0774-44-7777**(代) FAX **0774-44-5665**

関東 ●千葉県八千代市上高野木戸場1734-2
工場 TEL **047-481-7755**(代) FAX **047-481-7745**

E-mail info@kk-heian.co.jp

東京自動車リサイクル協議会 会員ら30名集い第2回総会



東京自動車リサイクル協議会(栗山義孝会長)は7月3日、東京都江戸川区のタワーホール船堀

で、第2回総会を開催した。会員約30名のほか、来賓として東京都環境局自動車リサイクル担当の立蘭邦人課長補佐、渡邊勝俊氏、日本ELVリサイクル機構の酒井清行代表理事らが出席した。

総会では、今年度活動計画など全ての議案を賛成多数で可決承認した。また同日、記念

講演会が開催され、東京都の渡邊氏が「自動車リサ

近畿ブロック会議 滋賀県大津市で開催、17名出席

ELV機構は8月2日、滋賀県大津市の滋賀ビルで近畿ブロック会議を開催した。当日は酒井清行代表を含めて17名のメン

バーが集った。議題はホームページのリニューアル、インストラクター事業に関して、ELV流通委員会の成果

イクル法許可更新について」と題して講演。許可更新の方法などについて解説した。東京都では手続を円滑にするため、許可更新の6ヶ月前から事前計画書の提出を受け

付け、施設などが基準に適合しているかどうか事前に確認すると説明した。酒井代表理事は「ELV機構の最近の活動と自動車リサイクル法の問題点」について講演した。

総会・北海道フォーラムに関する報告、産構審・中環審第12回合同会議の報告、各地のメタル市況の現況報告など。

に助けられている部分があるが、次の変化に耐える準備が必要」とあいさつした。

6月6日、7日の両日に札幌のコンベンションセンターでELV機構の総会を開いた。同時に業界始まって以来、初めての「自動車リサイクル・環境フォーラム」北海道を「行った。延べ1500人の来場者があり、社会の注目度は非常に高かった。

初に分科会活動も喫緊のテーマを論議した(部品の流通の課題、ELV流

の店屋のおばさんから、「お宅の外人さんたちは、みんな礼儀正しいね」とほめられるような連中でした。

分けてもナビードは高学歴でもあったと思いましたが、教養があり、しかも他人に対する配慮がよく行き届く好青年でした。わずか3年の日本滞在の間に、独学でひらがな、カタカナが読めるようになり、最後には書くこともできるようになりました。そのナビードが日本を離れて18年になりました。その間、彼からは毎年クリスマスカードが届く、家族の誕生日には誕

また、今回の近畿ブロック会議は兵庫県で行ったことを決めた。

産構審・中環審第12回合同会議についての報告は自動車リサイクル法の施行状況、これまでの評価、今後の制度見直しについてなど。産構審・中環審が9月20日に開催される。制度の見直しについてはこの会議の内容を踏まえて対応する。

また、今回の近畿ブロック会議は兵庫県で行ったことを決めた。

前回報告したDUCA MZは、ドバイの中にあり、そこで商売をしているのはほとんどがパキスタン人、という不思議な空間でした。今回はドバイの隣シャールジャ首長国です。シャールジャの面積はドバイの3分の2ほどで7首長国の中ではアラブドバイに次いで3番目の広さです。ドバイの北側に位置し、人口は60万人ほど。

の店が軒を並べています。HOKKAI DOとかCHIBAといったアルファベットが社名に入った店があり、いかにも日本とのつながりを感じさせる街の雰囲気です。残念ながら祝日だったために、ほとんど



ーズカットを並べた店もあります。ターボチャージャーだけを扱う店やダイナモ、セルモーターに特化している店、カセットデッキやCDチェンジャーを山のように積み重ねている店など、およそ車に関するものであれば無いものはないと思われるほどです。

酒井代表理事のきたみなみ見聞 Vol.6

ここには、注文があった中古部品は、注文があつても持っているなければビジネスにならないので、大量の在庫が彼らのビジネスを成立させているのかもしれない。

中古部品の店は市街地を外れた工業団地エリアに密集していますが、シャールジャにも中古車市場があります。こちらは市街地の中間に所狭しと並べられています。DUCA MZは違つてそ

ブル絶頂時代に私の会社で働いていました。当時新車が爆発的に売れ、使用済車が処理しきれないほど入ってくるけれど現場をやる人が雇えない、そんな時代でした。そんなときに助けてくれたのが、ナビードほかの数人のパキスタン人たちでした。別棟ではありましたが私の家に住ませ、時

ドバイには、新車が60台も屋内に並びビッグディスプレイなどがあり、新車しか売れないのではないかと懸念するようだが、やはり中古車を求める客はいるようで、出稼ぎ労働者が多く住むシャールジャに中古車センターが軒を並べているのも頷ける現象です。

生カードが届くといった状況で、片時も忘れていないというメッセージが届いていたのです。距離が離れているほど、人の思いは強いまま継続するものかもしれません。

18年ぶりに会ったナビードは、頭が以前より薄くなり腹が出っ張って眼鏡をかけるようになっていました。高校生の長男、長女もしっかりした若者に育っています。まだ小学校の次女は未っ子らしく我がままいっぱいのかわいい子です。同級生とつワイフは、老け顔の亭主殿に比べて非常に若々しく、よく家族をまとめているのよに見えました。

次回にはエジプトのカイロの報告です。(つづく)

次回にはエジプトのカイロの報告です。(つづく)

シャルジャはDUCA MZを擁するドバイとは対照的に、中古部品

の店は閉まっています。車を走らせながら通りから中をのぞくと、それぞれの店が自分の得意分野の部品に特化してビジネスを展開していることがよくわかります。

最も多い店はエンジンとミッションを扱う店ですが、ハーフカットやノ

ドバイには、新車が60台も屋内に並びビッグディスプレイなどがあり、新車しか売れないのではないかと懸念するようだが、やはり中古車を求める客はいるようで、出稼ぎ労働者が多く住むシャールジャに中古車センターが軒を並べているのも頷ける現象です。



次回にはエジプトのカイロの報告です。(つづく)

Recycling Solutions

製鋼原料加工販売

マキウラ鋼業株式会社

代表取締役 薪浦 亨

〒672-8078 兵庫県姫路市飾磨区英賀字東浜甲1960番地の5
TEL/FAX (079)234-5111(代) / 234-5013
E-mail jimuka@makiura-steelwork.com

Meiso Lindemann SHREDDER PLANT PZZ 225 / 260
http://makiura-steelwork.com

シュレッダーダストが発生しない 地球にやさしい自動車リサイクル

「全部再資源化」を推進しています。

自動車リサイクル法第31条認定 使用済み車の引取・買取OK!
TH ART 依託事業所 安心と信頼の適正処理

リサイクルパーツショップ **ARUYO** ◆DIY派カーマニアの楽園 ◆レンタルピットも完備!

ISO 14001 認証

伊丹車輛株式会社

中央支店部品課
札幌市白石区菊水元町1条2丁目
TEL (011) 872-3000(代) FAX (011) 872-8222

北広島店
北広島市輪厚630番地(ルート36)
TEL (011) 376-3600(代) FAX (011) 370-3755

産業廃棄物収集運搬
〈北海道〉許可番号第0110013923号 〈札幌市〉許可番号第05100013923号